

・子どもの生活実態調査結果

・市町村での計画策定促進の動き

### ①地域の子ども支援ネットワーク会議

青森県で不足している取組を検討し、子どもの貧困対策に取り組む機関・団体の活動を後押し

#### 【構成】

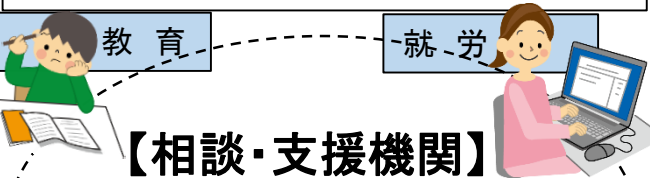
子どもの居場所づくりに取り組む団体、子どもに関する相談・支援機関(教育支援・生活支援・就労支援・経済支援)、学識経験者



### ③子どもの総合支援推進研修会

1つの機関で把握されれば、総合的な支援が受けられる仕組み

【内容】市町村レベルでの相談・支援機関のネットワーク化、教育と福祉の連携の強化を図る研修の実施



### ②子どもの居場所づくり推進コーディネーター設置事業

地域コーディネーターを育成し、居場所づくりの設置を促進

#### 居場所づくり開設希望者

- ・NPO ・社福法人 ・町内会
- ・民児協など

#### 地域コーディネーター

- ・市町村社協 ・しあわせネット
- ・参画法人 ・地域包括 ・NPO
- ・等職員

居場所づくり推進  
コーディネーター

養成  
研修  
支援

開設支援

#### 子どもの居場所「つながり」の支援の場



- ・食事提供
- ・学習支援

遊び指導

#### 【モノ】

- ・フードバンク
- ・おてらおやつクラブ等

#### 【カネ】

- ・民間助成金
- ・各種寄付金等

#### 【ヒト】

- ・ボランティア
- ・大学生
- ・地域住民等

参加

#### 【相談・支援機関】

- ・複合的な課題の整理
- ・総合的な支援計画
- ・連携した支援の提供



申請・相談

発見

参加



複合的な課題を抱える子ども・家庭  
・各分野に相談・申請するのは困難  
・自らの困難に気がつかない場合もある

【見えにくい貧困】

地域資源

